

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B1)

(11) 特許番号

特許第5950266号  
(P5950266)

(45) 発行日 平成28年7月13日(2016.7.13)

(24) 登録日 平成28年6月17日(2016.6.17)

(51) Int.Cl. F I  
**G06Q 50/10 (2012.01)** G06Q 50/10  
**G06Q 30/02 (2012.01)** G06Q 30/02 470

請求項の数 8 (全 15 頁)

<p>(21) 出願番号 特願2015-247532 (P2015-247532)</p> <p>(22) 出願日 平成27年12月18日(2015.12.18)</p> <p>審査請求日 平成28年1月8日(2016.1.8)</p> <p>特許法第30条第2項適用 出願人が運営するウェブサイト (<a href="http://crossfile.net/">http://crossfile.net/</a>) 上に平成27年8~11月にかけて公開</p> <p>早期審査対象出願</p>	<p>(73) 特許権者 515353604 田中 宏行 神奈川県横浜市西区南浅間町26-18 プチサンプル西横浜406</p> <p>(74) 代理人 100137338 弁理士 辻田 朋子</p> <p>(72) 発明者 田中 宏行 神奈川県横浜市西区南浅間町26-18 プチサンプル西横浜406</p> <p>審査官 山下 剛史</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 仮想ブース提供システム

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

インターネット上で仮想的な会場を提供する為の仮想会場提供システムであって、  
 出展者が出展する複数の区画を有する会場情報、前記出展者の出品物に関する出品物情報及び、前記区画ごとに設定され、個々の出展者が出展を行う出展ブースに関するブース情報を記憶した記憶部と、

来場者が使用する端末装置に情報の出力を行うサーバ装置と、を備え、

前記サーバ装置は、選択可能に設けられた複数の区画を有する仮想的な会場を前記端末装置に表示する為に、前記会場情報を出力する会場出力手段と、

出展ブースを前記端末装置に表示する為に、前記会場において選択された区画のブース情報を出力するブース出力手段と、

前記出展ブースにおいて受け付けた出品物の表示要求に応じて、出品物情報を出力する出品物出力手段と、を有し、

前記端末装置で表示される区画の内少なくとも、出展が行われている区画と、出展の準備中の区画と、出展がなされていない区画とは、識別可能に表示されることを特徴とする仮想会場提供システム。

【請求項2】

前記出品物出力手段は、出品物情報としてカタログを前記端末装置に表示する為に、カタログ情報を出力し、

前記カタログは、1以上の出品物が記載されたページを1以上備え、ページめくりを行

10

20

うことで閲覧される電子コンテンツであることを特徴とする請求項 1 に記載の仮想会場提供システム。

【請求項 3】

前記出品物情報に対する購入要求に応じて、選択された出品物を購入リストに追加する追加手段と、

前記購入リストに追加された出品物を購入する為の決算手段と、を備えることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の仮想会場提供システム。

【請求項 4】

前記会場情報は、区画と併せて表示され、前記区画を識別する為の区画識別情報によって一意に特定可能に表示し、

前記区画識別情報及び出展者に関する情報を並べた出展者一覧を前記端末装置に表示する為に、一覧情報を出力する一覧出力手段を有することを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れかに記載の仮想会場提供システム。

【請求項 5】

前記会場において受け付けた出展者に関する情報の表示要求に応じて、出展者情報を出力する出展者出力手段を有すること、を特徴とする請求項 1 ~ 4 の何れかに記載の仮想会場提供システム。

【請求項 6】

前記表示要求は区画をマウスオーバーすることで受け付けられ、前記出展者出力手段によって出力される前記出展者情報は、ポップアップ表示されることを特徴とする請求項 5 に記載の仮想会場提供システム。

【請求項 7】

インターネット上で仮想的な会場を提供する為のサーバ装置であって、  
選択可能に設けられた複数の区画を有する仮想的な会場を端末装置に表示する為に、出展者が出展する複数の区画を有する会場情報を出力する会場出力手段と、

出展ブースを前記端末装置に表示する為に、前記区画ごとに設定され、前記会場において選択された区画のブース情報を出力するブース出力手段と、

前記出展ブースにおいて受け付けた出品物の表示要求に応じて、前記出展者の出品物に関する出品物情報を出力する出品物出力手段と、を有し、

前記端末装置で表示される区画の内少なくとも、出展が行われている区画と、出展の準備中の区画と、出展がなされていない区画とは、識別可能に表示されることを特徴とするサーバ装置。

【請求項 8】

インターネット上で仮想的な会場を提供する為の仮想会場提供プログラムであって、  
コンピュータを、選択可能に設けられた複数の区画を有する仮想的な会場を端末装置に表示する為に、出展者が出展する複数の区画を有する会場情報を出力する会場出力手段と、

出展ブースを前記端末装置に表示する為に、前記区画ごとに設定され、前記会場において選択された区画のブース情報を出力するブース出力手段と、

前記出展ブースにおいて受け付けた出品物の表示要求に応じて、前記出展者の出品物に関する出品物情報を出力する出品物出力手段と、として機能させ、

前記端末装置で表示される区画の内少なくとも、出展が行われている区画と、出展の準備中の区画と、出展がなされていない区画とは、識別可能に表示されることを特徴とする仮想会場提供プログラム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、インターネット上での仮想的なイベントブースを提供する為の仮想ブース提供システムに関するものである。

【背景技術】

10

20

30

40

50

## 【0002】

従来、現実のイベントスペース等を会場として、複数の出展者が所定の区画にブースを構えて製品やサービスの展示等を行う展示会が開催されている。こうした現実の展示会では展示会の開催期間や開催場所が定められるため、来場者に対して時間面や費用面の負担が生じていた。また、主催者や出展者の立場では、そうした制約から参加可能な来場者が限られることとなるため、より多くの来場者を獲得可能な展示会の開催方法が求められていた。

## 【0003】

そのような問題を解決する技術として、ウェブページ上に来場者の端末からインターネットを介して来場（アクセス）が可能な仮想的な会場を構築した、仮想的なイベント会場の貸与システムが知られている（特許文献1）。

10

## 【0004】

また、仮想的なイベント会場の利用を促進する技術として、各出展者によって行われる発表（プレゼンテーション）を動画として配信する技術（特許文献2）が知られている。また、機密性の高い商談を行う為に、出展者と来場者の間で利用される暗号化されたチャットを提供する技術（特許文献3）が知られている。

## 【0005】

このような仮想的なイベント会場を提供する為の技術によって、これまで地理的制約等により展示会への参加が困難であった参加者であっても参加することができ、開催費用等を大幅に削減することが可能な、仮想的な展示会を開催することが可能となった。

20

## 【先行技術文献】

## 【特許文献】

## 【0006】

【特許文献1】特開2002-109414号公報

【特許文献2】特開2002-351965号公報

【特許文献3】特開2001-160065号公報

## 【発明の概要】

## 【発明が解決しようとする課題】

## 【0007】

しかしながら、従来技術において、複数のブースを有する仮想的な展示会の会場において、所望の出展者がどのブースを出展しているのかわかりづらいという問題があった。

30

## 【0008】

また、商品の展示や販売等を行う為の仮想的な展示会の運営を、効率的に取り行う為の技術は従来技術において開示されていない。

## 【0009】

本発明は、上記のような実状に鑑みてなされたものであり、商品の展示や販売等を行う為の仮想的な展示会の運営を、効率的に取り行う為の仮想ブース提供システムを提供することを課題とする。

## 【課題を解決するための手段】

## 【0010】

上記課題を解決するために、本発明は、インターネット上で仮想的な会場を提供する為の仮想会場提供システムであって、

40

出展者が出展する複数の区画を有する会場情報、前記出展者の出品物に関する出品物情報及び、前記区画ごとに設定され、個々の出展者が出展を行う出展ブースに関するブース情報を記憶した記憶部と、

来場者が使用する端末装置に情報の出力を行うサーバ装置と、を備え、

前記サーバ装置は、選択可能に設けられた複数の区画を有する仮想的な会場を前記端末装置に表示する為に、前記会場情報を出力する会場出力手段と、

出展ブースを前記端末装置に表示する為に、前記会場において選択された区画のブース情報を出力するブース出力手段と、

50

前記出展ブースにおいて受け付けた出品物の表示要求に応じて、出品物情報を出力する出品物出力手段と、を有し、

前記端末装置で表示される区画の内少なくとも、出展が行われている区画と、出展の準備中の区画と、出展がなされていない区画とは、識別可能に表示されることを特徴とする。

【0011】

このような構成とすることで、複数の区画を有する会場と、個々の出展者のブースと、個々の出展者の出品物情報と、を表示して、仮想的な会場を提供することができる。

【0012】

本発明の好ましい形態では、前記出品物出力手段は、出品物情報としてカタログを前記端末装置に表示する為に、カタログ情報を出力し、

前記カタログは、1以上の出品物が記載されたページを1以上備え、ページめくりを行うことで閲覧される電子コンテンツであることを特徴とする。

このような構成とすることで、ブースにおいて、個々の出展者の出品物をカタログ上の電子コンテンツとして閲覧することができ、より現実に近い形で出品物を閲覧することができる。また、どのような出品物があるのかを、容易に確認することができる。

【0013】

本発明の好ましい形態では、前記出品物情報に対する購入要求に応じて、選択された出品物を購入リストに追加する追加手段と、

前記購入リストに追加された出品物を購入する為の決算手段と、を備えることを特徴とする。

このような構成とすることで、個々のブースで決済を行う必要が無くなり、複数のブースを周って希望の商品を選択した後、決済を行うことができる。

【0014】

本発明の好ましい形態では、前記会場情報は、区画と併せて表示され、前記区画を識別する為の区画識別情報によって一意に特定可能に表示し、

前記区画識別情報及び出展者に関する情報を並べた出展者一覧を前記端末装置に表示する為に、一覧情報を出力する一覧出力手段を有することを特徴とする。

このような構成とすることで、会場ページに表れるどのブースにどの出展者がいるのか容易に把握することができ、会場内の移動を効率的に行うことができる。

【0015】

本発明の好ましい形態では、前記会場において受け付けた出展者に関する情報の表示要求に応じて、出展者情報を出力する出展者出力手段を有すること、を特徴とする。

また、本発明の好ましい形態では、前記表示要求は区画をマウスオーバーすることで受け付けられ、前記出展者出力手段によって出力される前記出展者情報は、ポップアップ表示されることを特徴とする。

このような構成とすることで、ブースにいる出展者の判別を容易に行うことができ、会場内の移動を効率的に行うことができる。

【0016】

本発明の好ましい形態では、前記端末装置で表示される区画の内少なくとも、出展が行われている区画と、出展の準備中の区画と、出展がなされていない区画とは、識別可能に表示されることを特徴とする。

【0017】

本発明は、インターネット上で仮想的な会場を提供する為のサーバ装置であって、

選択可能に設けられた複数の区画を有する仮想的な会場を端末装置に表示する為に、出展者が出展する複数の区画を有する会場情報を出力する会場出力手段と、

出展ブースを前記端末装置に表示する為に、前記区画ごとに設定され、前記会場において選択された区画のブース情報を出力するブース出力手段と、

前記出展ブースにおいて受け付けた出品物の表示要求に応じて、前記出展者の出品物に関する出品物情報を出力する出品物出力手段と、を有し、

10

20

30

40

50

前記端末装置で表示される区画の内少なくとも、出展が行われている区画と、出展の準備中の区画と、出展がなされていない区画とは、識別可能に表示されることを特徴とする。

【 0 0 1 8 】

本発明は、インターネット上で仮想的な会場を提供する為の仮想会場提供プログラムであって、

コンピュータを、選択可能に設けられた複数の区画を有する仮想的な会場を端末装置に表示する為に、出展者が出展する複数の区画を有する会場情報を出力する会場出力手段と、

出展ブースを前記端末装置に表示する為に、前記区画ごとに設定され、前記会場において選択された区画のブース情報を出力するブース出力手段と、

前記出展ブースにおいて受け付けた出品物の表示要求に応じて、前記出展者の出品物に関する出品物情報を出力する出品物出力手段と、として機能させ、

前記端末装置で表示される区画の内少なくとも、出展が行われている区画と、出展の準備中の区画と、出展がなされていない区画とは、識別可能に表示されることを特徴とする。

【発明の効果】

【 0 0 1 9 】

本発明によれば、商品の展示や販売等を行う為の仮想的な展示会の運営を、効率的に取り行う為の仮想ブース提供システムを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【 0 0 2 0 】

【図 1】本発明の実施形態に関する仮想ブース提供システムの全体構成を示す図である。

【図 2】本発明の実施形態に関する仮想ブース提供サーバ 1 におけるハードウェア構成図である。

【図 3】本発明の実施形態に関する仮想ブース提供システムの機能的構成要素を示す機能ブロック図である。

【図 4】本発明の実施形態に関する記憶部 2 に記憶された情報の一例を示す図である。図 4 ( a ) は出品物情報の一例を示し、図 4 ( b ) は一覧情報の一例を示し、図 4 ( c ) は出展者情報 2 6 の一例を示している。

【図 5】本発明の実施形態に関する会場ページ P 1 の画面表示例を示す図である。

【図 6】本発明の実施形態に関する一覧ページ P 2 の画面表示例を示す図である。

【図 7】本発明の実施形態に関するブースページ P 3 及び出品物ページ B の画面表示例を示す図である。図 7 ( a ) はブースページ P 3 の画面表示例を示し、図 7 ( b ) はブースページ P 3 及び出品物ページ B の画面表示例を示している。

【図 8】本発明の実施形態に関するブースページ P 3 及び出品物ページ B の画面表示例を示す図である。

【図 9】本発明の実施形態に関するブースページ P 3 を表示する際の処理フローチャートである。

【図 1 0】本発明の実施形態に関するブースページ P 3 の表示から決済までの処理フローチャートである。

【発明を実施するための形態】

【 0 0 2 1 】

以下、図面を参照して、本発明の一実施形態に関する商品の展示や販売等を行う為の仮想ブース提供システムについて説明する。なお、以下に示す実施形態は本発明の一例であり、本発明を以下の実施形態に限定するものではない。本実施形態では、イラスト、画集、グッズ、音声データ、動画データ等を作成するサークルが、仮想ブース提供システムで提供される仮想的なイベント会場に集い、それら出品物の展示・販売を行う場合について例示する。本発明によって提供される仮想的なイベントの種類は展示会、販売会等、何ら限定されない。

## 【 0 0 2 2 】

図 1 は、本実施形態に関する仮想ブース提供システムの全体構成を示す図である。図 1 において、符号 1 は仮想ブース提供サーバを示し、符号 2 は記憶部を示し、符号 3 は来場者が使用するユーザ端末を示している。これらの装置は、例えばインターネットやイントラネット等のネットワーク N を介して接続されている。

## 【 0 0 2 3 】

仮想ブース提供サーバ 1 は、ユーザ（来場者）の所有するユーザ端末 3 に対して、仮想的なイベント会場の提供と、各出展者の出品物の販売と、を提供する。

## 【 0 0 2 4 】

図 2 に、仮想ブース提供システムを構成する仮想ブース提供サーバ 1 におけるハードウェア構成図を示す。この仮想ブース提供サーバ 1 は、CPU 1 0 1、メモリ 1 0 2、ディスプレイ 1 0 3、キーボード/マウス 1 0 4、ハードディスク 1 0 5、及び通信回路 1 0 6 を備えている。また、ユーザ端末 3 も、仮想ブース提供サーバ 1 と同様のハードウェア構成で構成されている。

10

## 【 0 0 2 5 】

ハードディスク 1 0 5 には、オペレーティングシステム（OS）1 0 7 と、仮想ブース提供プログラム 1 0 8、ウェブサーバ機能を実現するためのプログラム等が記録されている。通信回路 1 0 6 は、他のコンピュータ装置との接続を行うための回路であって、インターネットに接続可能である。

## 【 0 0 2 6 】

ユーザ端末 3 は、ユーザの所有するインターネット（ネットワーク N）に接続可能なコンピュータであって、ウェブブラウザ機能を備えている。ユーザ端末 3 は、例えば、据置型又は携帯型のパーソナルコンピュータや携帯電話、スマートフォン、携帯情報端末（PDA）等である。

20

## 【 0 0 2 7 】

図 3 は、仮想ブース提供システムの機能的構成要素を示す機能ブロック図である。仮想ブース提供サーバ 1 は、ページ生成手段 1 0 と、追加手段 1 6 と、決済手段 1 7 と、を備えている。ユーザ端末 3 はページ取得手段 3 1 と、表示制御手段 3 2 と、出力手段 3 3 と、を備えている。

## 【 0 0 2 8 】

記憶部 2 は、会場情報 2 1 と、ブース情報 2 2 と、出品物情報 2 3 と、カタログ情報 2 4 と、一覧情報 2 5 と、出展者情報 2 6 と、ユーザ情報 2 7 と、を有している。会場情報 2 1 は、複数のブースを有する仮想的な展示会場の会場ページを表示する為に用いられる。ブース情報 2 2 は、会場ページにおいてユーザにより選択されたブースページを表示する為に用いられる。

30

## 【 0 0 2 9 】

出品物情報 2 3 は、出展者がブースにおいて出品している出品物に関する情報を有している。図 4 は、記憶部 2 に記憶された情報の一例を示す図である。図 4（a）に示すように、本実施形態における出品物情報 2 3 は、出品している商品の名称、商品画像（又は/及び商品動画）、価格、商品の詳細、等を有している。

40

## 【 0 0 3 0 】

カタログ情報 2 4 は、出品物をカタログページ上に表示する為に用いられる。一覧情報 2 5 は、会場ページ上に表される各ブースの位置及び出展者の対応関係を示す一覧ページを表示する為に用いられる。図 4（b）は、本実施形態における一覧情報の一例を示している。

## 【 0 0 3 1 】

出展者情報 2 6 は、出展者に関する情報を有している。図 4（c）に示すように、本実施形態における出展者情報 2 6 は、出展者名と、出展者のホームページや SNS（Social Networking Service）ページ等の外部リンクと、出展者によるコメントと、を有している。ユーザ情報 2 7 は、ユーザの名前や、住所、出品物である商品の購入履歴、決済情報

50

、等を有している。

【 0 0 3 2 】

ページ生成手段 1 0 は、会場ページのページ情報を出力する会場出力手段 1 1 と、ブースページのページ情報を出力するブース出力手段 1 2 と、出品物を表示したカタログページのページ情報を出力する出品物出力手段 1 3 と、一覧ページのページ情報を出力する一覧出力手段 1 4 と、ブースページ上で選択されたブースに出展している出展者の情報を表示する出展者出力手段 1 5 と、を備えている。

【 0 0 3 3 】

追加手段 1 6 は、ブースに出品された出品物を購入リストに追加する。決済手段 1 7 は、購入リストに含まれる購入対象の決済処理を行う。

10

【 0 0 3 4 】

ページ取得手段 3 1 は、所定のページを指定する処理を行った際に、URL (Uniform Resource Locator) を含むページ要求をページ生成手段 1 0 に送信する。その後、ページ取得手段 3 1 は、ページ生成手段 1 0 がその HTTP (Hypertext Transfer Protocol) リクエストに応じて送ってきたページデータを受信し、当該データを表示制御手段 3 2 に出力する。

【 0 0 3 5 】

表示制御手段 3 2 は、ウェブページをユーザ端末 3 のディスプレイ上に表示する。表示制御手段 3 2 は、ページデータに含まれる HTML (HyperText Markup Language) データ及びスクリプト (例えば JavaScript (登録商標)) がユーザ端末 3 の CPU 又は主記憶部に展開されて実行されることで実現される。

20

【 0 0 3 6 】

以下では図 5 ~ 8 を用いて、仮想的なイベント会場の表示一例を説明する。まず、表示制御手段 3 2 は、会場出力手段 1 1 からページ取得手段 3 1 に入力された会場ページデータに基づいて、図 5 に示すような会場ページ P 1 を表示する。

【 0 0 3 7 】

会場ページ P 1 は、複数のブース C と、ブースの位置を識別する為の配置情報 I と、一覧表示部 V と、を有している。また本実施形態では、ブース C は、出展者によって出展が行われ、ブースページの閲覧が可能なブース C 1 と、出展準備が行われており、ブースページをまだ閲覧することのできないブース C 2 と、出展が行われていないブース C 3 と、を有している。配置情報 I は、各ブースに割り振られたブース番号 0 1 ~ 3 0 と、ブースの列記号 A ~ I によって、それぞれのブースの位置を表している。

30

【 0 0 3 8 】

ユーザは、表示されたページ上をカーソル A で選択することで、仮想的なイベント会場を構成する各ページを移動することができる。一覧表示部 V がカーソル A によって選択されると、ページ取得手段 3 1 はページ生成手段 1 0 に対して一覧ページの出力要求を行う。一覧出力手段 1 4 はページ取得手段 3 1 に一覧ページデータを返送し、表示制御手段 3 2 は、入力された一覧ページデータに基づいて、図 6 に示すような一覧ページ P 2 を表示する。

【 0 0 3 9 】

一覧ページ P 2 は、図 4 ( b ) に示す一覧情報に基づいて、生成される。一覧ページ P 2 では、出展者の情報及び配置情報 I が紐付けて表示されており、ユーザは、一覧ページ P 2 を確認することで、どのブースにどの出展者がいるのか容易に把握することが可能である。

40

【 0 0 4 0 】

また、会場ページ P 1 において、カーソル A を用いて出展者情報の出力要求を行うことで、出展者情報の少なくとも一部を表示することもできる。本実施形態では、会場ページ P 1 上に表された所定のブースにカーソル A を合わせて所定の時間経過すると (マウスオーバーすると)、ページ取得手段 3 1 がページ生成手段 1 0 に対して、出展者情報の出力要求を行う。出展者出力手段 1 5 はページ取得手段 3 1 に出展者情報の少なくとも一部を

50

返送し、表示制御手段 3 2 は、入力されたに出展者情報に基づいて出展者の名称をポップアップ表示する。符号 U は、会場ページ P 1 に現れたブース C 1 ( 図中における C - 2 2 ) をマウスオーバーした際に現れるポップアップ表示を示す。

【 0 0 4 1 】

会場ページ P 1 上において、ユーザがカーソル A を介してブース C 1 を選択することで、ページ取得手段 3 1 は、ページ生成手段 1 0 に対してブースページデータの出力要求を行う。ブース出力手段 1 2 はページ取得手段 3 1 にブースページデータを返送し、表示制御手段 3 2 は、入力されたにブースページデータに基づいて、図 7 に示すようなブースページ P 3 を表示する。

【 0 0 4 2 】

図 7 ( a ) は、ブースページ P 3 の一例を示す画面表示例である。本実施形態では、ブースページ P 3 は、会場ページ P 1 と別のウィンドウで開かれる。会場ページ P 1 を表示したウィンドウをブースページ P 3 に変化させたり、会場ページ P 1 を表示したタブと別のタブで表示したり、会場ページ P 1 上にモーダルウィンドウを表示することでブースページ P 3 を表示するようにしても構わない。

【 0 0 4 3 】

ブースページ P 3 は、外部リンクを用いて外部のウェブページに移動する為の外部リンク部 L ( 図示例では L 1 ~ L 3 ) と、出品物を表示する為の出品物表示部 M ( 図示例では M 1 及び M 2 ) と、を有している。ユーザは、外部リンク部 L を選択することで、出展者のホームページや、SNS アカウントのページ等、外部のウェブページを閲覧することができる。出品物表示部 M を選択することで、出展者の用意した商品やサービス等の情報を、カタログ上に表示して閲覧することができる。

【 0 0 4 4 】

ブースページ P 3 上において、ユーザがカーソル A を介して出品物表示部 M を選択することで、ページ取得手段 3 1 は、ページ生成手段 1 0 に対して出品物ページデータの出力要求を行う。出品物出力手段 1 3 はページ取得手段 3 1 に出品物ページデータを返送し、表示制御手段 3 2 は、入力されたに出品物ページデータに基づいて、図 7 ( b ) に示すような出品物ページ B を表示する。

【 0 0 4 5 】

本実施形態では、出品物ページ B は、ブースページ P 3 上にモーダルウィンドウとして開かれる。ブースページ P 3 を表示したウィンドウを出品物ページ B に変化させたり、ブースページ P 3 を表示したタブと別のタブで表示したり、新たなウィンドウで出品物ページ B を表示するようにしても構わない。

【 0 0 4 6 】

図 8 は、出品物ページ B を変化させた際の画面例を示す図である。出品物ページ B は、ページ B 1 ~ B 3 を有した電子書籍状の構造を有している。各ページには、それぞれの出品物の情報が記載されており、ユーザは、カーソル A を用いて出品物ページ B のページ P 1 ~ P 3 をめくることができ、当該出展者による出品物のカタログを閲覧することができる。

【 0 0 4 7 】

出品物ページ B のページ B 1 には、出展者の名称やサークル名、コメントなどが表示され、ページ B 2、B 3 には、出品物の商品画像、作家名 ( 名称 )、サークル名、内容 ( 詳細 ) 等が表示されている。

【 0 0 4 8 】

ユーザは、出品物ページ B に表示された商品を選択することができる。追加手段 1 6 は、出力手段 3 3 を介して商品の購入リストへの追加要求を受け取り、ユーザによって選択された商品をユーザの購入リストに追加する。また、決済手段 1 7 は、出力手段 3 3 を介して購入リストに追加された商品の決済要求を受け取り、決済を行う。購入時には、ユーザ情報 2 7 として記録された、又は新たに入力された氏名、商品発送先の住所、クレジットカードの番号等の決済情報、に基づいて、決済が行われる。

10

20

30

40

50



## 【 0 0 4 9 】

決済手段 1 7 による決済は、必ずしもブースごとに行われる必要はない。ユーザは、あるブースで商品を購入リストに追加した後、他の出展者のブースページ P 3 に移動して、出品物ページ B を表示し、商品を購入リストに追加可能であってもよい。その場合、複数の出展者が出展していた商品が混在する購入リストに対して、決済手段 1 7 を利用して決済することが可能である。

## 【 0 0 5 0 】

図 9、図 1 0 を用いて、仮想ブース提供システム処理の流れについて説明する。まず、図 9 を用いてブースページ P 3 を表示するまでの処理について説明する。ステップ S 1 では、ページ取得手段 3 1 及び表示制御手段 3 2 を介して、会場ページ P 1 がユーザ端末 3

10

## 【 0 0 5 1 】

ステップ S 2 では、会場ページ P 1 上で、ユーザから出展者情報の出力要求がなされたか否かを判定する。出展者情報の出力要求がなされた場合（ステップ S 2 で Y e s ）、出展者の名称やサークル名など、出展者情報をポップアップ表示する（ステップ S 3 ）。出展者情報の出力要求がなされない場合（ステップ S 2 で N o ）、ステップ S 4 に進む。

## 【 0 0 5 2 】

ステップ S 4 では、会場ページ P 1 上で一覧表示部 V が選択され、ユーザから一覧ページの出力要求がなされたか否かを判定する。一覧ページ P 2 の出力要求がなされた場合（ステップ S 4 で Y e s ）、一覧ページ P 2 を表示し（ステップ S 5 ）、ステップ S 6 に進む。一覧ページ P 2 の出力要求がなされない場合（ステップ S 4 で N o ）、ステップ S 7

20

に進む。

## 【 0 0 5 3 】

ステップ S 6 では、一覧ページ P 2 上でブースが選択され、ユーザからブースページ P 3 の出力要求がなされたか否かを判定する。ブースページ P 3 の出力要求がなされた場合（ステップ S 6 で Y e s ）、ステップ S 8 に進み、ブースページ P 3 を出力する。ブースページの出力要求がなされない場合（ステップ S 6 で N o ）、ステップ S 2 に戻って会場ページ P 1 を表示する。

## 【 0 0 5 4 】

ステップ S 7 では、会場ページ P 1 上でブース C 1 が選択され、ユーザからブースページ P 3 の出力要求がなされたか否かを判定する。ブースページ P 3 の出力要求がなされた場合（ステップ S 7 で Y e s ）、ステップ S 8 に進み、ブースページ P 3 を出力する。ブースページの出力要求がなされない場合（ステップ S 7 で N o ）、ステップ S 2 に戻って会場ページ P 1 を表示する。

30

## 【 0 0 5 5 】

次に、図 1 0 を用いてブースページ P 3 の表示から商品の決済までの処理について説明する。ステップ S 1 1 では、ページ取得手段 3 1 及び表示制御手段 3 2 を介して、ブースページ P 3 がユーザ端末 3 のウェブブラウザ上に表示される。

## 【 0 0 5 6 】

ステップ S 1 2 では、ブースページ P 3 上で、ユーザから外部ページへの移動要求がなされたか否かを判定する。外部ページへの移動要求がなされた場合（ステップ S 1 2 で Y e s ）、外部ページへのリンク情報を出力する（ステップ S 1 3 ）。外部ページへの移動要求がなされない場合（ステップ S 1 2 で N o ）、ステップ S 1 4 に進む。

40

## 【 0 0 5 7 】

ステップ S 1 4 では、ブースページ P 3 上で出品物表示部 M が選択され、ユーザから出品物ページ B の出力要求がなされたか否かを判定する。出品物ページ B の出力要求がなされた場合（ステップ S 1 4 で Y e s ）、出品物ページ B を表示し（ステップ S 1 5 ）、ステップ S 1 6 に進む。出品物ページ B の出力要求がなされない場合（ステップ S 1 4 で N o ）、ステップ S 1 6 に進む。

## 【 0 0 5 8 】

50

ステップS16では、出品物ページB上で商品が選択され、ユーザから購入リストへの追加要求がなされたか否かを判定する。ユーザから購入リストへの追加要求がなされた場合(ステップS16でYes)、対象の商品を購入リストに追加し(ステップS17)、ステップS18に進む。ユーザから購入リストへの追加要求がなされない場合(ステップS6でNo)、ステップS18に進む。

【0059】

他のブースを見る場合(ステップS18でYes)には、図9のステップS2に戻り、会場ページP1から別のブースへ移動する。他のブースを見ない場合(ステップS18でNo)には、ステップS19に進み購入リストに追加された商品の決済処理を行う。

【0060】

本発明によれば、複数の区画を有する会場と、個々の出展者のブースと、個々の出展者の出品物情報と、を表示して、仮想的な会場を提供することができる。

【0061】

また、出展者のブースにおいて、個々の出展者の出品物をカタログ上の電子コンテンツとして閲覧することができ、より現実に近い形で出品物を閲覧することができる。これにより、どのような出品物があるのかを、容易に確認することができる。

【0062】

また、購入リストへの商品の追加を行う追加手段と、決済手段を提供することで、個々のブースで個別に決済を行う必要がなくなり、複数のブースを周って希望の商品を選択した後、まとめて決済を行うことができる。

【0063】

また、会場ページP1から一覧ページP2の出力要求や、会場ページP1において出展者情報のポップアップ表示U等を行うことにより、会場ページP1に表れるブースと出展者の対応関係を容易に把握することができ、会場内の移動(ブースページP3の表示)を効率的に行うことができる。

【符号の説明】

【0064】

- 1 仮想ブース提供サーバ
- 101 CPU
- 102 メモリ
- 103 ディスプレイ
- 104 キーボード/マウス
- 105 ハードディスク
- 106 通信回路
- 107 オペレーティングシステム(OS)
- 108 仮想ブース提供プログラム
- 10 ページ生成手段
- 11 会場出力手段
- 12 ブース出力手段
- 13 出品物出力手段
- 14 一覧出力手段
- 15 出展者出力手段
- 16 追加手段
- 17 決済手段
- 2 記憶部
- 21 会場情報
- 22 ブース情報
- 23 出品物情報
- 24 カタログ情報
- 25 一覧情報

10

20

30

40

50

2 6	出展者情報	
2 7	ユーザ情報	
3	ユーザ端末	
3 1	ページ取得手段	
3 2	表示制御手段	
3 3	出力手段	
N	ネットワーク	
P 1	会場ページ	
C , C 1 , C 2 , C 3	ブース	
I	配置情報	10
V	一覧表示部	
A	カーソル	
U	ポップアップ表示	
P 2	一覧ページ	
P 3	ブースページ	
L	外部リンク部	
M	出品物表示部	
B	出品物ページ	
B 1 , B 2 , B 3	ページ	

【要約】

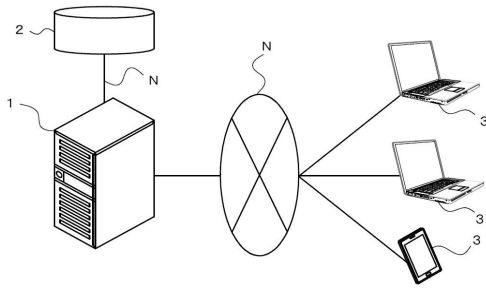
20

【課題】商品の展示や販売等を行う為の仮想的な展示会の運営を、効率的に取り行う為の仮想ブース提供システムを提供することを課題とする。

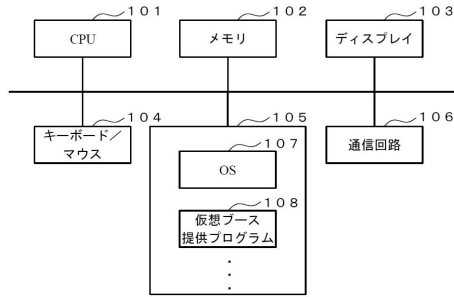
【解決手段】インターネット上で仮想的な会場を提供する為の仮想会場提供システムであって、選択可能に設けられた複数の区画を有する仮想的な会場をユーザの端末装置に表示する為に、会場情報を出力する会場出力手段と、出展ブースを端末装置に表示する為に、前記会場において選択された区画のブース情報を出力するブース出力手段と、前記出展ブースにおいて受け付けた出品物の表示要求に応じて、出品物情報を出力する出品物出力手段と、を有することを特徴とする。

【選択図】図 5

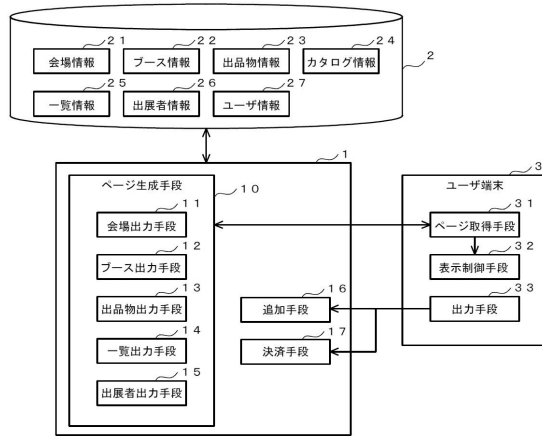
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

(a)

商品ID	出展者ID	名称	商品画像	価格	詳細
2001	0001	*****	img2001	¥***	text2001
2002	0002	*****	img2002	¥***	text2002
2003	0003	*****	img2003	¥***	text2003
2004	0004	*****	img2004	¥***	text2004
2005	0005	*****	img2005	¥***	text2005
2006	0006	*****	img2006	¥***	text2006
...	...	...	...	...	...

(b)

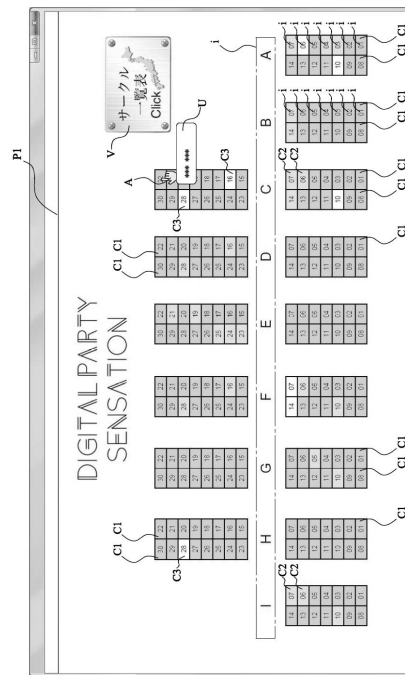
区画番号	出展者ID
A-01	0001
A-02	0002
A-03	0003
A-04	0004
A-05	0005
A-06	0006
...	...

(c)

出展者ID	名称	サークル名	名称読み	外部リンク1	外部リンク2	コメント
0001	*****	*****	*****	http://*****	http://*****	text0001
0002	*****	*****	*****	http://*****	-	text0002
0003	*****	*****	*****	http://*****	-	text0003
0004	*****	*****	*****	-	http://*****	text0004
0005	*****	*****	*****	-	http://*****	text0005
0006	*****	*****	*****	http://*****	http://*****	text0006
...	...	...	...	...	...	...

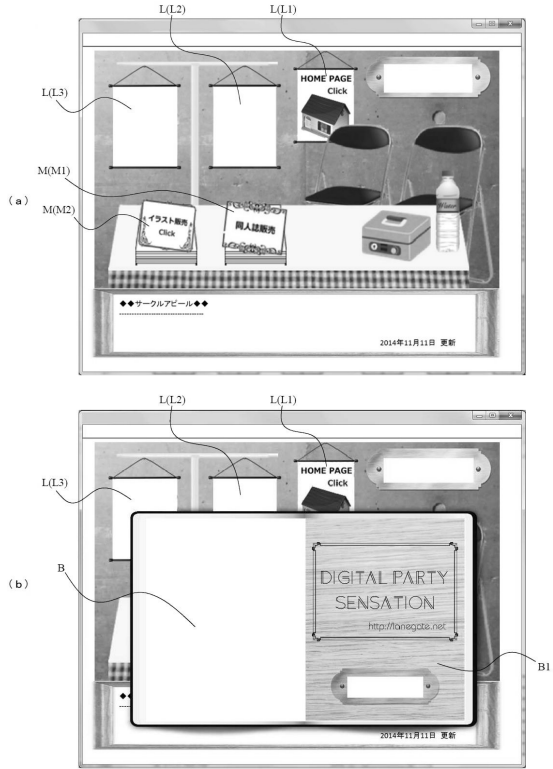
【図5】



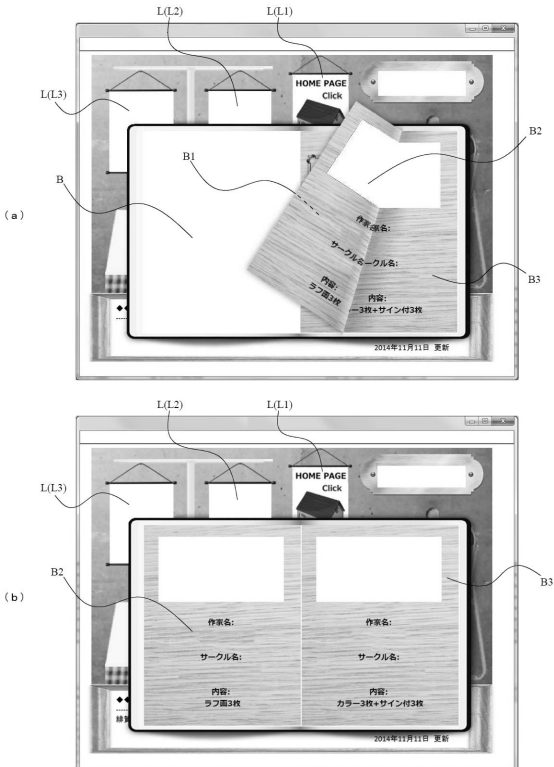
【図6】

サークル名	区画番号	作家名	よみ	サークル名	区画番号	作家名	よみ
*****	A-01	*****	*****	*****	C-01	*****	*****
*****	A-02	*****	*****	*****	C-02	*****	*****
*****	A-03	*****	*****	*****	C-03	*****	*****
*****	A-04	*****	*****	*****	C-04	*****	*****
*****	A-05	*****	*****	*****	C-05	*****	*****
*****	A-06	-	-	*****	C-06	*****	*****
*****	A-07	*****	*****	*****	C-07	*****	*****
*****	A-08	*****	*****	*****	C-08	*****	*****
*****	A-09	*****	*****	*****	C-09	*****	*****
*****	A-10	*****	*****	*****	C-10	-	-
*****	A-11	*****	*****	*****	C-11	*****	*****
*****	A-12	*****	*****	*****	C-12	*****	*****
*****	A-13	*****	*****	*****	C-13	*****	*****
*****	A-14	*****	*****	*****	C-14	*****	*****
*****				*****	C-15	*****	*****
*****				*****	C-16	-	-
*****				*****	C-17	*****	*****
*****				*****	C-18	*****	*****

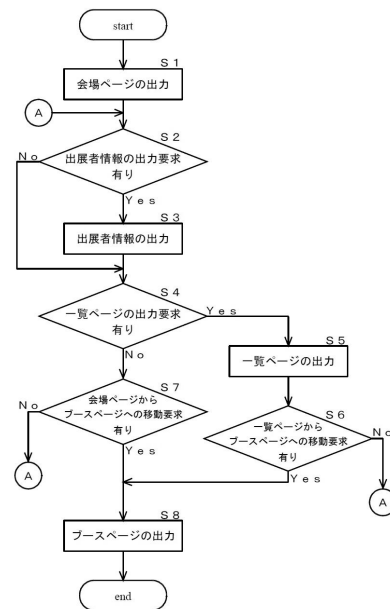
【図7】



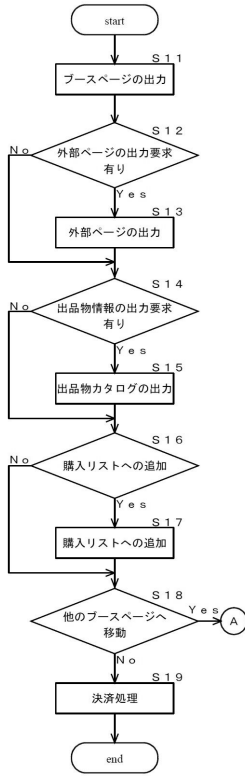
【図8】



【図9】



【図10】



---

フロントページの続き

- (56)参考文献 特開2001-160065(JP,A)  
特開2003-196416(JP,A)  
特開2002-207922(JP,A)  
特開2006-99571(JP,A)  
特開2011-215701(JP,A)  
特開2001-325346(JP,A)  
山田司他, 仮想展示会プロジェクトの概要, マルチメディア通信と分散処理ワークショップ, 社団法人情報処理学会, 1996年10月23日, 第96巻, 第1号, p.471-478  
企業の人材/組織戦略のための専門イベント「ヒューマンキャピタル2011」フォローアップ  
・バーチャルイベントのご提案, 日経BP社, 2011年 9月, p.1-12

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

G06Q 10/00-99/00